

平成30年 後期昇段級試験応募規定

平成30年「後期昇段級試験」を下記の要領で実施いたしますので、奮って応募し自己の実力を
お試し下さい。

※ 現段級に関係なく、現段級より上位のどの部（S～C）にも応募できます。（但、成家をのぞく）

実用書		仮名			詩文書		漢字					部
⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	
漢字細字・兵頭白慧先生書 。十一月号手本課題（No.392）	手紙文・大坪桂子先生書 。十月号手本課題（No.391）	伝紀貫之筆「高野切第三種」のうち 任意の箇所を臨書	条幅随意（仮名）・舟尾圭碩先生書 。十月号手本課題（No.391）	半紙随意（仮名）・舟尾圭碩先生書 。十月号手本課題（No.391）	秋風の 山を越えゆく 蝶一つ （三好達治の句）	あたらしき 雪はや鷺が 翳落す （鷹羽狩行の句）	『書譜』十月号から十二月号の王羲之 「興福寺断碑」のうち任意の箇所を臨書 （但、四字以上とする）	松露 松に露がかかっている様子	『書譜』十月号から十二月号の王羲之 「興福寺断碑」のうち任意の箇所を臨書 （但、十字以上とする）	「秋樹翻黄葉」 秋の樹々から黄葉がまい散る	半紙随意（漢字） 。十月号手本課題（No.391）	課 題
タ半 テ紙 書	タ半 テ紙 書	自 タ半 テヨコ 由紙	タ半 テ紙 書	タ半 テ紙 書	自 タ半 テヨコ 由紙	タ半 テ紙 書	タ半 テ紙 書	自 タ半 テヨコ 由紙	タ半 テ紙 書	タ半 テ紙 書	タ半 テ紙 書	

□ 一般部（毛筆）
一、課題

「成家」受験規定について

▽ 受験資格 現在毛筆師範正の人にかぎりません。
平成三十年後期昇段級試験の課題に同じ。

▽ 課題 計九枚

▽ 出品作品

- (イ) 漢字半紙①を一枚。
- (ロ) 仮名半紙⑧を一枚。
- (ハ) 漢字半折②を二枚。
- (ニ) 臨書半折③を一枚。
- (ホ) 漢字半折半紙④を一枚。
- (ヘ) 詩文書半折または半折半紙⑤を一枚。
- (ト) 仮名半折⑨を一枚。
- (チ) 硬筆課題①・⑤のいずれかを一枚。

※ 出品作品の落款は雅号で記入し、雅号印を押して昇試清書作品として出品して下さい。

※ 「七、出品要領」ア～カに準じて出品下さい。

▽ 出品締切日 十一月三十日（金） 必着厳守

▽ 一次受験料 二〇,〇〇〇円（二次受験料は作品と共に前納のこと）

▽ 発表

。試験の結果については、合格、または不合格の通知を本人あてに
します。作品送付の際、住所、氏名を記入のうえ八十二円切
手をはった返信用封筒を同封して下さい。

。なお、一次合格者については、二次試験（実技と筆記試験）を実
施いたします。詳細については本人あてに通知いたします。

※ 二次試験合格者のみ「成家」として認定致します。

⑤	④	③	②	①
暮らしに役立つ書A硬筆A十一月号の課題を指定のサイズ の便箋（26センチ×18センチ）に書きなさい。	（毛筆）漢字細字⑫の課題を右サイズの用紙に体裁よく書きなさい。	紅葉明りに 見せ合ひて 恋みくじ （黛まどかの句）	（硬筆）①の課題をヨコ書きにて受験	日本に初めて度量衡の制度ができたのは七〇一年、「大宝律令」 によるとされる。度量衡のものさしが幾つもあったは世が混 乱する。それを統一するのが権力者で、力を示すことでもあ った。 △十一月号手本課題B▽
				ちらし 書き

□ 一般部（硬筆）
※ 用紙（縦十八センチ×横十三センチ）を使用のこと。

※ 11月号競書及び平成30年度後期昇段級試験締切は、11月30日(金)必着厳守です。

※ 二体とは、楷・行とか、隸・草など任意とする。(隸と楷や行と草の組み合わせは不可)
 ※ 参考手本希望者は、六項をよく読んでお申込み下さい。

(一 般) 硬 筆				(一 般) 毛 筆				部		
C (1級まで)	B (二段まで)		A (準五段まで)	S (師範まで)	C (1級まで)	B (二段まで)		A (準五段まで)	S (師範まで)	試験 部
ウ、 課題④ 一枚	ア、 課題① 一枚	オ、 課題① 一枚	エ、 課題⑤ 一枚	イ、 課題②・③と①を二体 計四枚	エ、 課題⑧ 一枚	ア、 課題①を二体計二枚 ウ、 課題① 一枚	イ、 課題①・⑤計二枚 オ、 課題①②計二枚 ウ、 課題① 一枚	ア、 課題③・④ 計二枚	イ、 課題④と②を二体 計三枚	課題(ア〜オ)のうち任意のものを選び、 応募下さい。
2,500円	3,500円		5,000円	7,000円	2,500円	3,500円		5,000円	7,000円	受験料

二、一般部出品作品・受験料
 ※試験は現段級に関係なく、どの部(S〜C)にも応募できますが、現1級・現二段・現準五段の方は、それぞれ上の試験挑戦部で受験して下さい。(現在、級の方でもS部への受験可能です)

※ 現準五段(毛筆・硬筆)以上の方はA部での受験をお薦めします。

学 生 部				
硬 筆		毛 筆		部
B、 十一月号規定手本課題 (※十月号規定手本課題は認められません) 一枚	A、 十月号規定手本課題と 十一月号規定手本課題 計二枚	B、 半紙にて受験 (十一月号規定手本課題)	A、 条幅 $\frac{1}{4}$ にて受験 (十一月号条幅 $\frac{1}{4}$ 参考手本に準じたもの)	受験料
400円	600円	400円	600円	

二、学生部出品作品・受験料
 ※ 学生部毛筆・硬筆は各部門AまたはBのいずれかの受験とし、
 同部のA・B二部門での受験はできません。

硬 筆		毛 筆		部
B、 各学年とも「書譜」十一月号規定課題 (十一月縮切分)に同じ。	A、 各学年とも「書譜」十月号・十一月号の 規定課題(十月・十一月縮切分)に同じ。	B、 各学年とも「書譜」十一月号規定課題 (十一月縮切分)に同じ。	A、 各学年とも「書譜」十一月号条幅 $\frac{1}{4}$ 参考 手本(十一月縮切分)に準じたもの。	課題
規定の 紙	規定の 紙	半 紙	条幅 $\frac{1}{4}$ 紙	用紙

□ 学生部
 一、課題

- 三、作品締切日 十一月三十日(金) 必着厳守
 四、成績発表

平成三十一年一月号「書譜」に掲載します。

五、認定証について

師範、特待生合格者には、認定証を贈るほか、本誌に顔写真を掲載し、その栄誉をたたえますので、支部(代表者)は、合格者氏名及び顔写真(裏面に氏名記入)を「現代書研究社競書係」宛、ご送付下さい。

- 六、参考手本希望者は、揮毫料をそえ、返信用封筒(切手貼付宛名記入のこと)を同封の上、添削担当者(「書譜」最終頁参照)にお申し込み下さい。

(※電話での申し込みは受付致しません)

☆書譜 裏面の先生方は、左記に準じた手本代となります。

※半折・半折 $\frac{1}{2}$ 横手本	一枚	三、〇〇〇円
※学生部条幅 $\frac{1}{4}$ 手本	一枚	八〇〇円
※半紙手本(コピー)	一枚	四〇〇円
※硬筆手本(コピー・一般部のみ)	一枚	三〇〇円

七、出品要領

ア、昇段級試験に限り、出品券は使用致しません。作品の左下に「現段級・氏名」を、また作品の右下には「支部名または代表者名」を横書きでつきりとお書き下さい。

(二枚以上ある場合も作品全部に書いて下さい。)

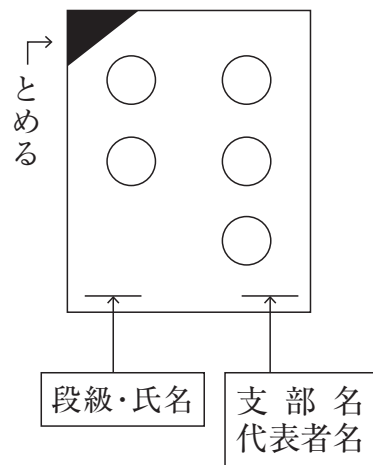
※作品は返却致しませんので、ご了承ください。

イ、各試験部で応募作品が二枚以上ある場合(一般部・学生部とも)は、作品を整えて左肩をホッチキス、または、のりできとめて下さい。なお、一般部半折又は半折 $\frac{1}{2}$ での受験の方は、段級・氏名の部分が見えるようにたたみ各試験部に分けて、提出して下さい。

ウ、一般部応募者の方は、作品の右肩に半紙作品には△A・BまたはC▽、硬筆作品には△S・A・BまたはC▽の試験部を赤でお書き下さい。

学生部硬筆を受験される方(△Aのみ)も試験部を赤で右肩にお書き下さい。

一般部(S・A・B・C)
 学生硬筆部(Aのみ)
 ※各試験部に別けて、まとめて下さい。



横書きで

段・級・氏名・支部名等が見えるようにたたんで下さい。

エ、中学生については、学年をはつきりとお書き下さい。

オ、作品の送付については、月例競書と別封筒にし、封皮に「昇試作品」と朱書して下さい。

カ、受験料は出品点数一覧表(私製でもよい)に記入の上現金書留にて締切日までに送付して下さい。(切手代用及び振込は不可)

キ、試験は現段級に関係なく、現段級より上位のどの部(S・C)にも応募できますが、特に現1級・現二段・現準五段の方は、それぞれ上の試験挑戦部で受験して下さい。間違つて受験された場合、作品・受験料はお返し出来ませんので、ご了承ください。

□ 作品・受験料郵送先(出品要領オ・カに準ずること)

〒802-0802 北九州市小倉南区城野二丁目三三三五

サンシャイン21 B-5棟

有限会社 現代書研究社

電話・FAX(〇九三)九二二-四五三番